

ボートレース蒲郡の リニューアルに向けて

競艇事業部 ☎67♦6606



現在の改善工事の様子 (5月1日現在)

現在、

ボートレース蒲郡(蒲郡競走場)は施設の大規模な改善工事を進めています。昭和30年に開場して以来58年。全国に先駆けナイター営業を始め、ボートレース場の中では常に上位の売上を誇り、市の事業に大きく貢献してきました。競走場の改善工事はどのように進めていくのでしょうか？

なぜ、施設改善するのですか？

建物の全体的な老朽化が進み、部分的な施設改修の繰り返しで、ファンの方々にとっても利用しづらいものとなっています。旧耐震基準による建物であるため耐震上の問題を抱えており、早急な改善が求められています。

どのような施設になるのですか？

蒲郡の魅力である海をイメージしながら、次の「3つのコンセプト」に基づき改善を進めていきます。地域にとって貢献できる施設を目指し、市民やファンへのボートレースの情報発信基地として位置づけます。

①「コンパクトスタジアム」の実現

館内配置や案内をわかりやすくするとともに、全館バリアフリーなど利用しやすい施設にします。施設自体をコンパクトにし、ランニングコストを抑えます。

②家族・同僚・恋人と楽しめる「エンタテイメント施設」へ

従来のファンが好むレースの活気、音、にぎわいを大事にしつつ、新規ファンが求める気軽な雰囲気を作ります。水面間近にレースの迫力を感じられる観戦ゾーンを設け、仲間同士やデートで安心して楽しく過ごせる施設にします。

③ひと、地域にやさしい「光のスタジアム」

イルミネーションやライトアップでレースの高揚感や期待感を高め、ナイターならではのエキサイティングな時間を演出します。自然エネルギーを利用した設備を取り入れます。